



平成 18 年 11 月 13 日

各 位

東京都品川区東品川四丁目 12 番 8 号
株式会社 S J ホールディングス
代表取締役社長 李 堅
(J A S D A Q : 2 3 1 5)
問い合わせ先：IR 広報室長 苗加 茂和
03 - 5781 - 7311 (代表)

平成 19 年 3 月期中間個別業績の見通しと前年同期実績との差異について

当社は、平成 17 年 4 月 1 日付の純粋持株会社への移行に伴い、個別業績の見通しについての公表は行っていませんが、平成 19 年 3 月期中間（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）の個別業績について、前年同期実績と比較して著しく変動することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期中間 単独業績（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）

【単位：百万円】

	売上高(営業収益)	経常利益	中間純利益
前年同期実績(A)	166	23	12
今回見通し(B)	582	298	288
増減額(B - A)	416	275	276
増減率($\{B - A\} \div A$)	250.6%	1195.7%	2300.0%

百万円未満は切捨表示

2. 前年同期実績との変動の理由

当社は、平成 17 年 4 月 1 日付で純粋持株会社に移行し、主な収益源は子会社からのロイヤルティ収入となっております。また、前中間期末から当中間期末（平成 17 年 10 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）までの間に、日本においては、アルファテック・ソリューションズ株式会社を、中国においては、福建聯迪商用設備有限公司（平成 18 年 1 月取得時社名：福建実達商用設備有限公司、平成 18 年 5 月に社名変更）及び福建十方文化伝播有限公司を取得しました。

前年同期実績との変動は、こうした経営機構の変化及び企業グループ規模の拡大（子会社数の増加）によるものであります。

以 上